



ぐわんぐわん

助けて!
だれ...かつ!

助け...

痛いッ

んあま

やめ...っ

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ヤダアッ

やだ

やだ

始まったばかりか
だろうがよ!
止めるわけ
ねえだるw

ぐわんぐわん



おお
すげえ…

いっけいっ

んっ

いやあああ

たっ…
助けてえ!!

助けて!!



バーカw

残念ながら
いくら
泣いて叫んだって
誰も助けに
こねえつてw

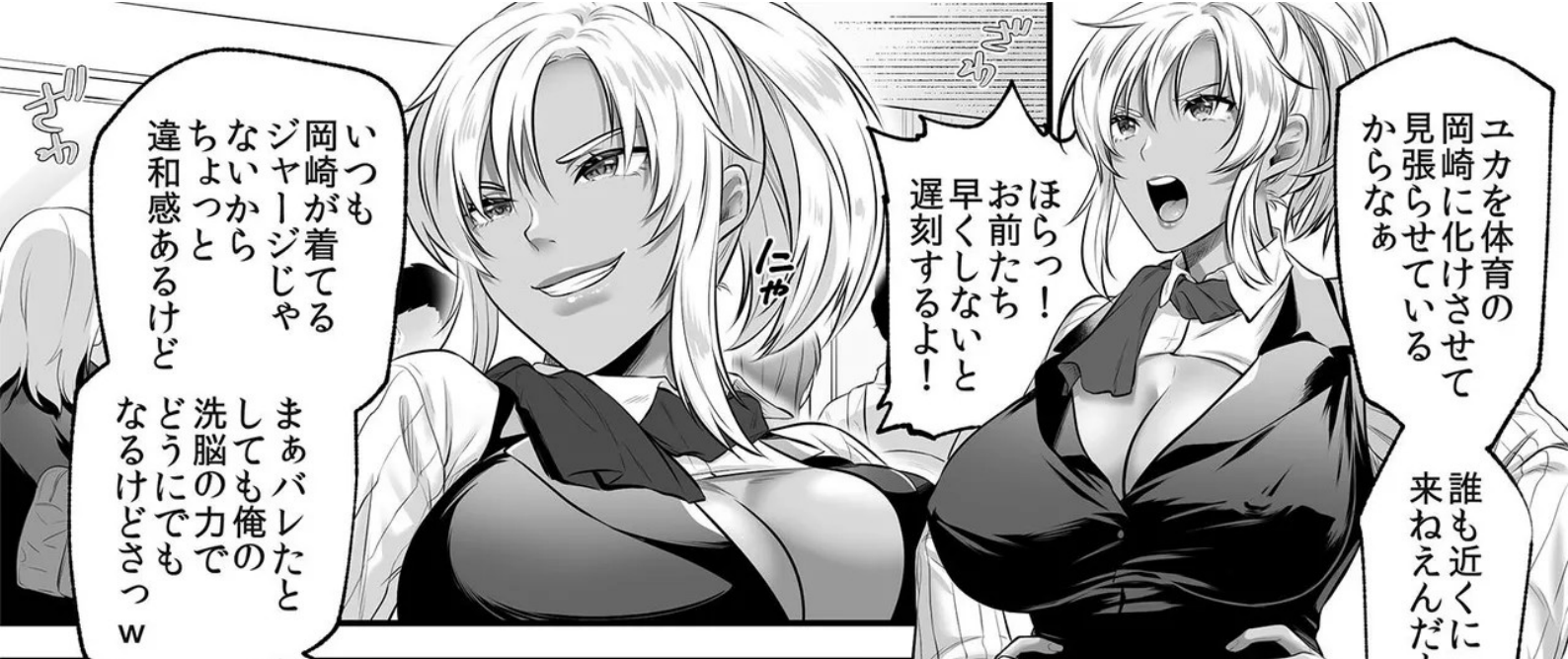


ガッ

いやあああー!

やめてえ!

ぶるっ

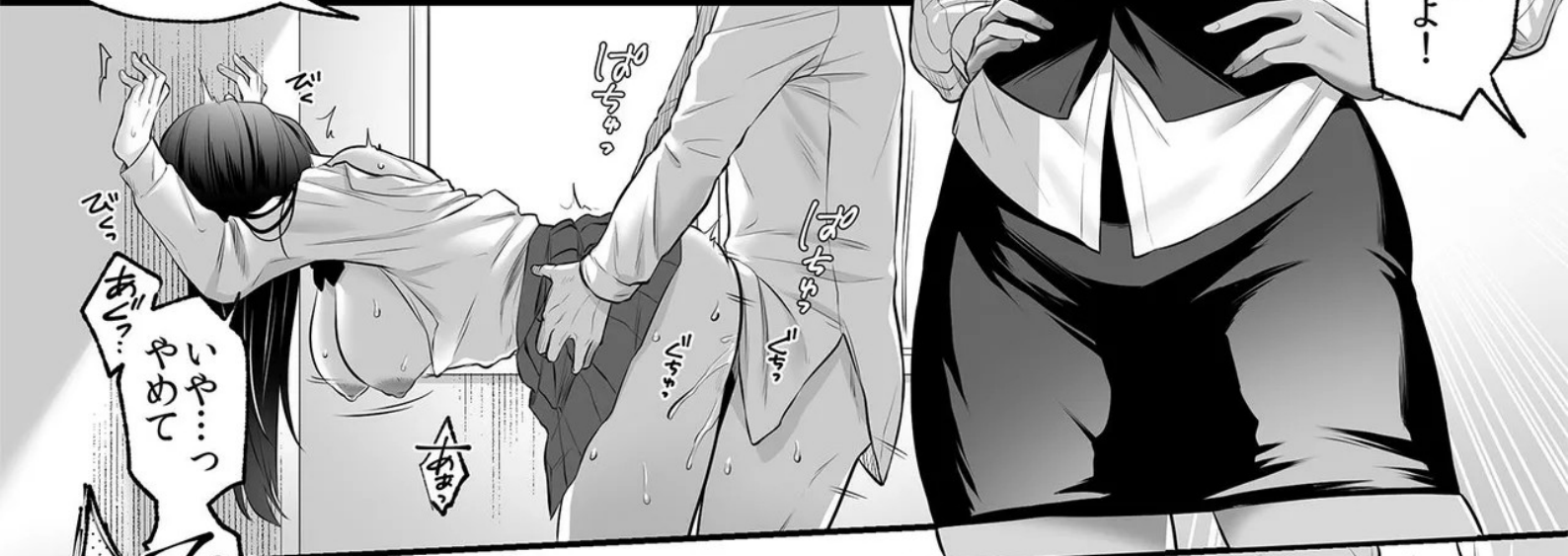


ユカを体育の
岡崎に化けさせて
見張らせている
からなあ

誰も近くに
来ねえんだよ！

ほらっ！
お前たち
早くしないと
遅刻するよ！

いつも
岡崎が着てる
ジャージじゃ
ないから
ちよつと
違和感あるけど
まあバレたと
しても俺の
洗脳力で
どうにでも
なるけどさっ
w



あー...
いや...
やめて



おらっ
もつと
鳴けよ！

あーあーあー



つたくおめえさあ
喘ぎ声だけ
出してればいいのに
ぎやあぎやあ
うるせえんだよっ！

キョ
キョ
キョ

ぎやあぎやあ
うるせえんだよっ！

キョ
キョ
キョ

やめて...っ
やめて...っ
やめて...っ

ひっ
ひっ
ひっ

いたいっ！



ごめんなあw
キミがたまたま
目に入ったもんでw

ひっ
ひっ
ひっ

キミが
いけないんだぞおw



って美彩を
陥れるために
別の体が
必要だったん
だけどさっ

キョ
キョ
キョ

キョ
キョ
キョ

キョ
キョ
キョ

キョ
キョ
キョ

キョ
キョ
キョ

キョ
キョ
キョ

キョ
キョ
キョ

キョ
キョ
キョ

キョ
キョ
キョ





見てっ♡
すっごい
でしょっ

どこから
どう見ても
あなたの体
でしょw

ステキだと
思わない？

もっもしかして…
ここここっ
これって
フレイヤと戦ってる
クリーチャー…？

ああ…
あ…っ

もしかして…
わたつ私…
殺される…っ



別に怖く
ないのにw

目の前に
居るのは
自分自身
でしょ？w



ふふ…♡

ひっ…
来ないで…
下さい…
殺さないで…



ほらっ
力抜いて…





ちよつと胸は
小ぶりかな…
大きい方が
いいんだけど…

んい

んい



あつても
こつちは
感度いいかも♡

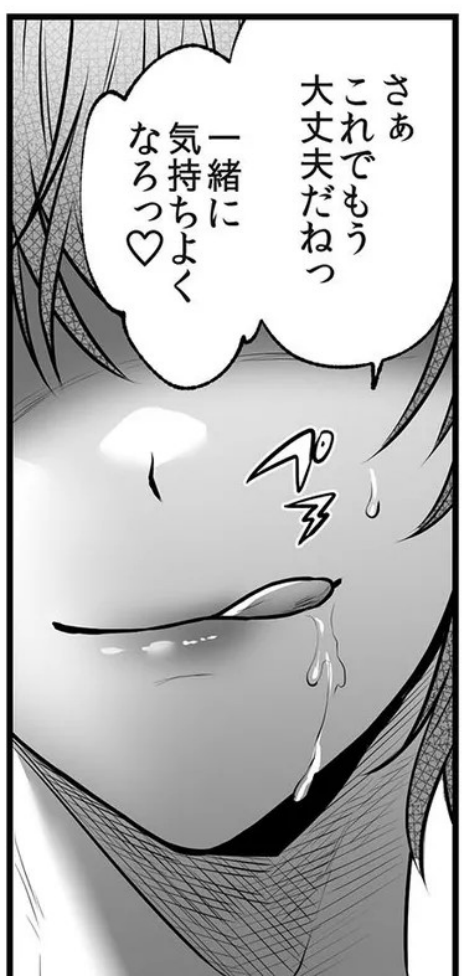
んい



すごい…
引き締まった
体…♡
何かスポーツ
やってるのかな♡

んい

んい

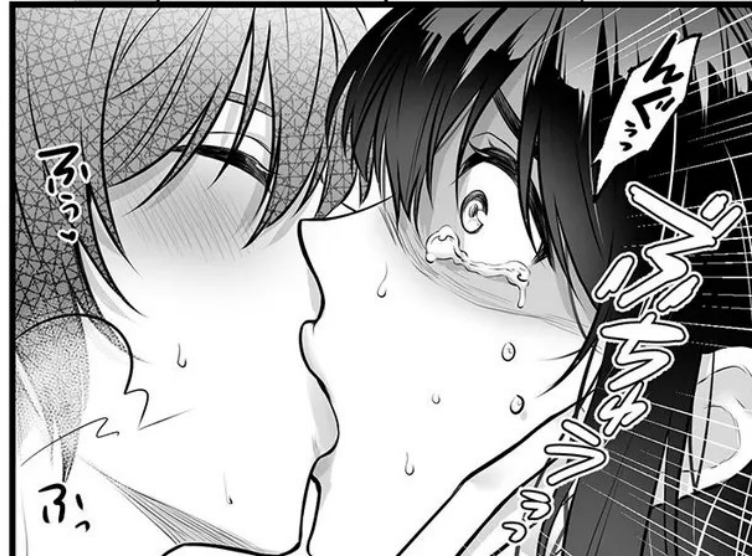


さあ
これでもう
大丈夫だねっ
一緒に
気持ちよく
なるっ♡



助けて…

んい





ガクガク

オオオオ

あ……
ひ……

オオオ

やめ……

ブル

ブルブル

オオ

ズン

ズン

ズン



え……?

ほら……成美
私の目を
見て……?

まあいいや……
そろそろ
墮とすかw

ちつ
ずつとこんな
調子じゃ
興ざめ
だつつの
ちつたあ
かわいく
啼けねえのかよ

ド
ロ
オ



ふふ…
成美…♡

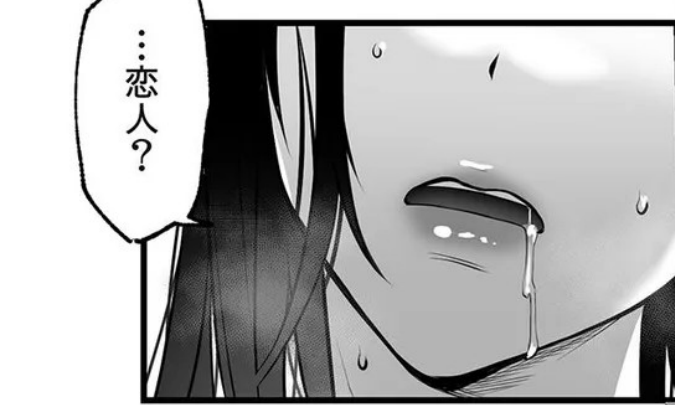
はあ…♡

ねえ…私たちって
激しく愛し合った
恋人同士だよね…?



あ…っ

あ…っ



…恋人?



服従…

あ…っ

私…
わた…



だって成美が
私に世界で
一番好きだって
告白してくれた
じゃん♡

だから私に
何でも服従して
くれるんでしょ?



これで
メス犬一匹
ゲットしたし…

あとは
どうしよう
かな…

はっ
はっ
結衣さまあ
いっばい
命令してえ♡

さつきは
全力で拒否って
たくせに
ホント
かなあ？



よろしいの
ですかあ♡
結衣様の
ために喜んで
させていただきます♡



それじゃ
成美の忠義心
試してあげるっ

精一杯
心をこめて
私をイかせてよ♡
気持ち
よかったら
認めてあげる♡



好みの容姿
ではなかったが…
当たりの体だな♪



乳首超
きもちっ♡…♡

やっ…
この体…

びしょ
びしょ





いつ
ちやうつ♡

す♡
ダメっ



はい♡
そこ…

おっ♡
おっ♡
おっ♡

れっ♡
れっ♡
れっ♡



はあ♡
はあ♡
はあ♡

はあ♡



教室にいるかと
思ってたのに
どこにも
いないんですよ
センセー
うちのクラスの
成美がこっちに
来ません
でしたか？



岡崎
センセー！



この女…
確か今
姉様と一緒に
いる女の友人…



人数が多い方が
姉さまが悦んで
下さるに違いない♡

ね!!さまの元に
この女を
連れて行かねば...

ああ...
その女なら
あつちに居たぞ...w

それに...

え...っ?
何?

この気の
強そうな顔...
それに...
この鍛えたカラダ...
気に入ったぞ...

ちよつ まままつ
待って!
先生!?

ふふふ...

しょうがない...
私も一緒について
行ってやろう...w

?

?

?



えつと...
先生...?

本当にこんな誰も
来ないようなところに
成美がいるん
ですか...?



ああ...
その角を
曲がれば
いるはずだ...

え...??



女の子同士の
エッチに
最高のカラダだw

ところで
キミの体って
最高だね♪
体力あるし
大事な所が
ピンカン
だしっ♡



恋人と言っても
主人と下僕の
関係なん
だけどねw

ひひ...
なあんだw
見つかっちゃった
のか
実は俺たちさあ
今しがた
恋人同士に
なった
ところでさあw



ば...
バケモノ...

ガ
ガ

ガ
ガ

や...だ...
やめ...っ

ガ
ガ

俺はキミ
なのに
バケモノ扱い
なんて...
いひひひ...
酷いなあ...
w w

ひっ...



そうだった
キミもさ
俺たちと一緒に
楽しもうよ♡

きつと
こんな気持ちいい
体験をしたことが
ないから
怖がつてるんだよw

姉様...
ひとつご提案が
ございます...

ん...?



ごしゅじん
さまあ♡

この女...
体力もあり
利用する
価値は
あるかと...

姉さまの力で
洗脳を施したうえ
クリーチャーに
変身させ
暴れさせると
いうのはいかが
でしょうか...

へ...w

クス

そいね
w

以前
私たち姉妹とママの
三人でようやく倒せた
クリーチャーを
覚えていらつしやいますか…？

ソイツが
我々の手に入るの
であれば
ねーさまの役に
立てると思われます…

今のママのレベルだと
瞬殺レベルで
全く敵わないかと
思いますか…
いかがでしょうか…

しかし…
一度見たことが
ある人間しか
変身できない
から無理か…？

確かに
そのレベルの
クリーチャーが
手に入れば
心強いが…

さてよ…

今俺が動かしている体は
最強クリーチャーを
倒したカラダ…
もしかして
リヨウの脳みそは
そのクリーチャーの事を
記憶しているんじゃないのか…？

なら
リヨウの記憶を
うまく読み込むことが
できれば変身
できるってことっ

くく…
イチかバチかっ
試してみるかっ

今の俺は
人間じゃない…
未来のフレイヤが
産み落とした
リヨウだ…





何だこれはw
無限に力が湧いて
くるようだ!

これが:
これが最強
クリーチャーの
力ということか!



あ...
ああ...



くく...
成功したぞ...w



だつたら
もうこの女には
用はない:w



気に入ったぞ...
この体:w



こんな便利な体
誰が好きこのんで
他人にくれて
やるものかw





いやあ…ッ

離れ…てえ
痛い…っ

痛い！！

たす…

ガサ

ガサ

ガサ

ガサ

ガサ

ガサ

ガク

ガク

ガク

ガク

ガク

ガク

ガク

